

第 100 回 埼玉県内企業経営動向調査－2017 年 7～9 月期－

調査対象：県内企業 565 社 調査方法：アンケート方式（8月中旬 郵送回収）
 回答企業：254 社（回答率 45.0%） 業種別内訳：製造業 151 社 非製造業 103 社
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回)2017年5月15日	113.40	19,869.85
(今回)2017年8月21日	109.26	19,393.13

概況

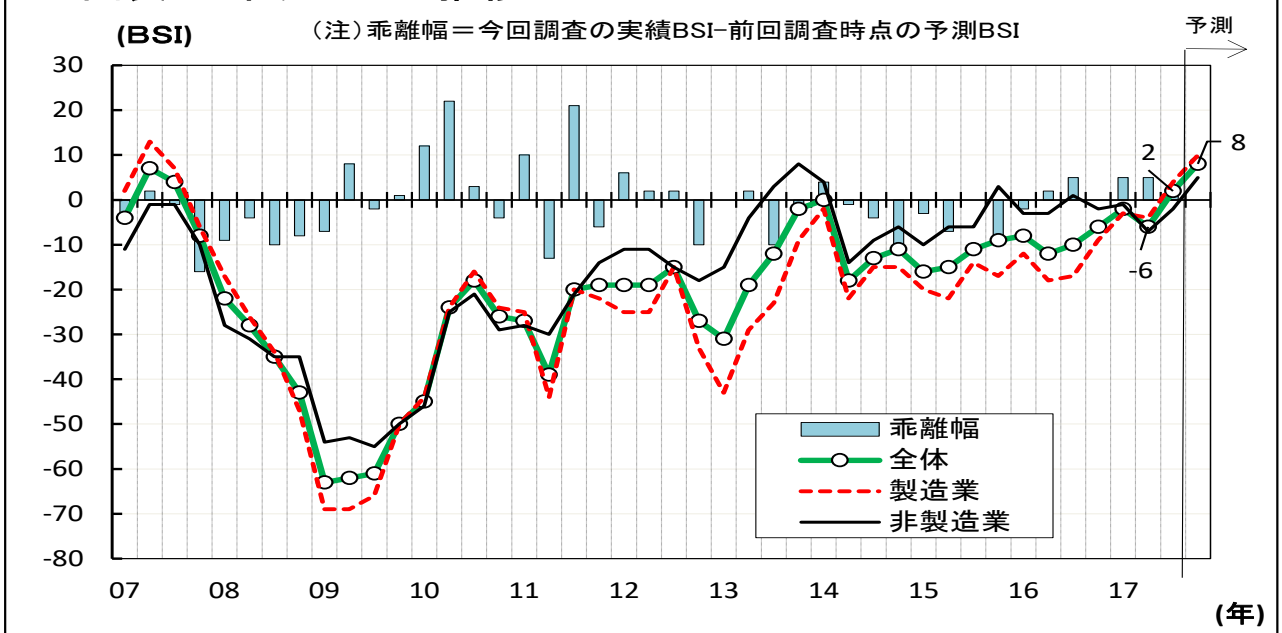
埼玉県内企業の業況感は回復している。今回（2017年7～9月期）の業況判断 BSI は 2 と、前回（4～6月期）比 8 点上昇し、2007年7～9月期以来 10年ぶりにプラスに転じた。

規模別にみると、「規模の大きい企業」（従業員 100人以上）はプラス幅がやや拡大し、「規模の小さい企業」（従業員 100人未満）は、マイナス幅が大幅に縮小している。

業種別にみると、製造業はプラスに転じている。素材型業種では、化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属が回復している。加工組立型業種では、輸送用機械が回復している。また、一般機械器具が設備投資の需要増から、電子部品・デバイスがスマートフォン関連を中心に需要が好調なことから、回復している。非製造業では、卸売がプラスに転じ、小売が持ち直している。

先行き（2017年10～12月期）の予測業況判断 BSI は 8 と回復が続く見通しとなっている。業種別にみると、製造業はプラス幅が拡大する。素材型業種の鉄鋼・非鉄金属、加工組立型業種の電子部品・デバイスが好調に推移する見通しとなっている。非製造業は、小売が引き続き持ち直し、不動産が回復することから、プラスに転じる見通しである。

図表 1. 業況 BSI の推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～回復～

埼玉県内企業の業況感は回復している。今回(2017年7～9月期)の業況判断 BSI は 2 と、前回(4～6月期)比 8 點上昇し、2007年7～9月期以来 10年ぶりにプラスに転じた。

規模別にみると、「規模の大きい企業」(従業員 100人以上)はプラス幅がやや拡大し、「規模の小さい企業」(従業員 100人未満)は、マイナス幅が大幅に縮小している。

業種別にみると、製造業はプラスに転じている。素材型業種では、化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属が回復している。加工組立型業種では、輸送用機械が回復している。また、一般機械器具が設備投資の需要増から、電子部品・デバイスがスマートフォン関連を中心に需要が好調なことから、回復している。非製造業では、卸売がプラスに転じ、小売が持ち直している。

図表2. 規模別・業種別業況判断 BSI

	2016年				2017年				2017年 10～12月 (先行き)
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回予想	
全体	-8	-12	-10	-6	-2	-6	2	-1	8
100人未満	-17	-13	-19	-10	-7	-13	-2	-5	5
100人以上	1	-11	-1	-3	3	3	5	4	12
製造業	-12	-18	-17	-9	-3	-4	4	3	10
100人未満	-18	-22	-24	-13	-10	-9	1	0	8
100人以上	-5	-14	-9	-3	6	2	8	6	13
素材型	-30	-27	-33	-14	-13	-4	1	4	9
紙加工品等	-25	-8	-17	0	-15	-9	-25	-9	-17
化学・プラスチック・ゴム製品	-36	0	-9	-9	0	9	15	18	0
鉄鋼・非鉄金属	-42	-43	-42	-18	-25	0	38	8	62
金属製品	-33	-42	-50	-10	18	10	0	30	8
その他素材型	-15	-38	-44	-27	-42	-30	-18	-30	-6
加工組立型	-3	-23	-8	-5	8	0	9	12	13
一般機械器具	-12	-6	-7	-14	-7	0	27	31	20
電気・情報通信機械器具	-14	-33	-17	0	-8	-8	-8	0	8
電子部品・デバイス	-8	-50	8	-8	-8	8	18	8	36
輸送用機械	8	-29	-18	0	25	-8	0	8	-27
精密機械	15	0	-8	0	42	9	9	9	27
生活関連型	4	13	5	-5	-5	-15	5	-21	14
飲・食料品	17	42	25	9	0	-10	36	-10	36
印刷・同関連業	-8	-17	-22	-18	-10	-20	-30	-33	-10
その他製造業	0	0	-17	0	0	-20	-17	-20	-17
非製造業	-3	-3	1	-2	-1	-7	-2	-6	5
100人未満	-15	2	-9	-3	-2	-19	-7	-13	-2
100人以上	8	-7	9	-2	0	4	2	0	11
一般建設	15	5	0	24	0	-6	-6	-11	0
住宅建設	8	-8	18	-10	0	0	-17	10	0
卸売	-31	12	-8	14	-8	-17	7	8	7
小売	-5	-22	5	-17	5	-30	-19	-25	-10
運輸・倉庫	8	-18	0	-9	8	20	18	-10	9
不動産	-29	8	-33	-10	-9	0	0	0	17
その他非製造業	11	0	12	-14	-7	0	14	0	21

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともプラスに転化～

製造業は、素材型業種の化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属、加工組立型業種では、一般機械器具、電子部品・デバイス、輸送用機械などすべての業種でプラスとなっている。非製造業は、住宅建設、卸売、小売がプラスに転じている。先行きは、製造業では、素材型業種の鉄鋼・非鉄金属、加工組立型業種については、すべての業種でプラスが続く見通しとなっている。非製造業では、一般建設、運輸・倉庫がプラスに転じる見通しとなっている。

図表 3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	2	-8	19	21
製造業	-5	-7	21	25
非製造業	11	-9	15	16
規模の小さい企業	-5	-9	15	17
規模の大きい企業	8	-6	23	26

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともプラス～

製造業は、素材型の鉄鋼・非鉄金属がプラスに転じ、加工組立型では一般機械器具、電気・情報通信機械器具、電子部品・デバイスなどすべての業種でプラスとなっている。非製造業では、住宅建設、卸売、小売がプラスに転じている。先行きは、製造業では、加工組立型業種については、すべての業種で引き続きプラスの見通しとなっている。非製造業では、卸売、小売などでプラス幅が縮小する見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	-1	-8	14	13
製造業	-7	-4	13	17
非製造業	7	-14	15	7
規模の小さい企業	-7	-10	9	7
規模の大きい企業	5	-6	19	19

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス幅拡大～

製造業では、加工組立型の一般機械器具、電子部品・デバイス、精密機械などでプラス幅が拡大している。先行きは、製造業では、加工組立型の一般機械器具、電子部品・デバイスでプラス幅が縮小する見通しとなっている。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	0	8	10	7
製造業	1	10	13	9
非製造業	-2	2	2	2
規模の小さい企業	-4	3	9	4
規模の大きい企業	4	14	11	11

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業は過剰、非製造業は不足～

製造業全体では、過剰となっているが、電子部品・デバイス、輸送用機械で不足感がみられる。非製造業は、卸売、小売、運輸・倉庫で不足感がみられる。

図表 6 生産(販売)設備 BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	-5	3	-1	-3
製造業	-3	3	4	1
非製造業	-7	4	-8	-8
規模の小さい企業	-6	10	5	1
規模の大きい企業	-3	-4	-8	-7

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で不足感が強まる～

製造業では生活関連型で不足感が強まっている。非製造業ではすべての業種で不足感がみられ、一般建設、運輸・倉庫、その他非製造業で不足感が強い状況が続いている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	-28	-31	-29	-30
製造業	-18	-19	-23	-23
非製造業	-43	-48	-37	-40
規模の小さい企業	-26	-21	-22	-25
規模の大きい企業	-30	-41	-37	-36

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～総じて緩和～

製造業は電気・情報通信機械器具で、非製造業は住宅建設で厳しさがみられるものの、総じて緩和されている状況にある。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 17年1～3月	(前回調査) 17年4～6月期	(今回調査) 17年7～9月期	(先行き) 17年10～12月期
全体	3	7	4	6
製造業	3	6	5	9
非製造業	2	8	3	3
規模の小さい企業	-4	-3	-6	0
規模の大きい企業	11	17	16	14

(以上)